



2026 年 9 月 1 日
西日本旅客鉄道株式会社
株式会社 TRAILBLAZER

JR 西日本と TRAILBLAZER が人工知能学会に AI 需要予測モデルの構築・実装に関する論文を共同投稿しました

西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：倉坂 昇治、以下「JR 西日本」）と株式会社 TRAILBLAZER（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：宮崎 祐丞、以下「TRAILBLAZER」）は、幹線輸送における需要予測モデルの構築およびビジネス実装に関する取り組みを共同で進めてまいりました。このたび、本取り組みの成果を論文にまとめ、2026 年度人工知能学会全国大会に共同投稿し、同大会で発表されましたので、お知らせします。

1. 本取り組みについて

本取り組みでは、幹線輸送における需要予測業務を対象に、これまで培ってきた業務知見と AI・データ分析技術を組み合わせた需要予測手法を構築し、実務活用に向けた検証・実装を進めています。JR 西日本グループは、中期経営計画 2030 で掲げるモビリティ分野の「技術による革新」のもと、AI 等のデジタル技術を活用した業務変革に取り組んでいます。本取り組みを通じて、需要動向を把握し、輸送計画・列車設定業務の高度化と、安全で利便性の高い輸送サービスの提供につなげてまいります。

2. 論文情報

(1) 論文タイトル：機械学習モデルを用いた幹線鉄道の需要予測手法の構築と臨時列車設定判断への適用評価

(2) 著者：丸石 理起^{*1}、繁田 智弘^{*1}、高木 要^{*2}、但馬 智之^{*1,3}、笛田 薫^{*3}

※1：西日本旅客鉄道株式会社、※2：株式会社 TRAILBLAZER、※3：滋賀大学

(3) 詳細：<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jsai2026/presentation/4N5-GS-10g-03>

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 8 番、9 番、17 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

